

## インターネットを使った地域活動の成果と課題

名称	実施日	実施状況	実績	成果	課題
① ボールンピック大会	令和2年 10月26日(月)～29日(木)	<p>サンコスモ古賀</p> <p>地域 ←→ 地域</p>	<p>○3会場をつないで実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加チーム数：47組</li> <li>参加者数：260人</li> <li>実施会場数：9箇所（別添参照）</li> <li>使用機器 Wi-Fi機器：4台、パソコン：4台</li> <li>ボランティア等 福岡女学院看護大学生：7人 介護予防運動サポーター：のべ69人</li> </ul> <p>※古賀市シニアクラブ連合会に運営委託</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>初めてリモートによる開催とした。多くの参加者があった。初参加の地域もあり、介護予防の裾野が広がった。</li> <li>大会の形態が変わったが、参加者アンケートでは、好意的意見が多かった。</li> <li>身近な会場で開催できたことで、これまで車等の移動手段がなく参加できなかった人が歩いていけるため、高齢者の移動を伴う介護予防のヒントとなった。</li> <li>例年の大会では、大勢の高齢者を一箇所に集めるため会場準備に多くのボランティアが必要であったが、シニアクラブ、介護予防サポーターやボランティアスタッフ等で対応できた。</li> <li>ゆいにはICTに詳しい介護予防サポーターがおり、新たに活躍できる場を創ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場にインターネット環境が整っていない場合が多く、Wi-Fiやパソコン等インターネット環境を用意、準備する必要がある。</li> <li>ポケットWi-Fiの電波は不安定である。インターネット利用者が多い時間帯（月曜日の午前中など）はポケットWi-Fiが繋がりにくい場所がある。 ※ボールンピック大会で、リモート体験ができないグループが1グループあった。</li> <li>※リモート講演会で、受講者側はポケットWi-Fiのため、グループワークの発表の際のノイズが気になった。受講者の聞きやすさのためには、固定Wi-Fiを整備する等、安定した電波が必要である。</li> <li>各イベントの当日までに、会場となるすべての地域に事前に出向きテストを行った。</li> <li>今後、インターネットの活用が増大することが見込まれるため、対応する人材の育成が必要である。</li> </ul>
② リモート世代間交流	令和2年 11月2日(月)	<p>サンコスモ古賀</p> <p>こども園</p>	<p>○2会場をつないで実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者数 ゆいの太極拳グループ：10人 ほづみこども園：年長30人（10人×3セット）</li> <li>使用機器 パソコン：2台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゆいで例年、対面で行っていた世代間交流が、コロナの影響で困難な状況になったが、インターネットを活用して世代間交流が実現した。</li> <li>高齢者も子どもも、人生初めてのリモート体験という人が多かった。</li> </ul>	<p>※回数を重ねながら改善した事例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音（声）が聞き取りづらい時やテレビ等受信映像が小さい場合のために、メッセージを（大きく）書いて伝えるためのボードを用意した。</li> <li>太極拳等動きを伴う場合は、カメラで撮影できる範囲を事前に把握して、行う。</li> </ul>
③ リモート講演会	令和2年 11月10日(火)	<p>福岡工業大学</p> <p>サンコスモ古賀 ←→ 地域</p>	<p>○4会場をつないで実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者数 34人 サンコスモ古賀：9人 地域活動サポートセンターゆい：8人 千鳥北区公民館：11人 谷山公民館：6人</li> <li>使用機器 パソコン：4台 Wi-Fi機器：4台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な地域の公民館等での開催により、参加しやすかったことが、好評だった。</li> <li>発信側（ホスト）が大学だったため、インターネット環境が整っており、講師の話はノイズも少なく、聞きやすかった。</li> <li>オンタイムでの講演のため、講師が受講者の反応をみながら、双方向で話を進めることができた。</li> <li>講師はマスクを着用せずに実施できることで、講師の表情が伝わり、身近に感じることができた。</li> </ul>	

※ インターネット環境…ポケットWi-Fi：レンタル、パソコン：福岡工業大学から無償貸与